

新しいアグリビジネスを 横浜から 提案しよう!

次世代植物
工場研究会
2013

なぜいま横浜からか?

約3年前、植物工場の第三次ブーム到来と言われ、種々の業種の方々が挑戦され、現在でも210カ所で植物工場が運営されているようです。2年前、IDECでも種々の業種の方に参画いただき約半年間にわたり植物工場研究会を実施しました。

横浜は多くの人口をかかえる大消費地であるとともに、優れた技術を保有する企業・研究機関さらには多種多様なサービス産業系企業などが集積している地でもあります。こんな横浜から(特に消費者的視点で)、「若者が魅力を感じる農業を考えてみよう」「6次産業化を意識した新しいアグリビジネスのモデルを世界に発信しよう」が本研究会の趣旨です。

今回は、まずキックオフからです。今後、コンソーシアムなどの形成を目指していきます。

多種多様な産業に関わる企業や機関等からの皆様の積極的な参画を期待しています。

日時

平成25年3月21日(木)

14:00~17:15

(情報交換会~18:30)



会場

SBI大学院大学

横浜市中区太田町2-23
横浜メディア・ビジネスセンタービル6階



参加費

市内企業1,000円/1名

市外企業2,000円/1名

(当日会場にて申し受けます)

※情報交換会費含む



フ
ロ
グ
ラ
ム

14:00

開会挨拶

14:05~15:15

基調講演 「植物工場の現状と将来、今後の方向性」

千葉大学大学院園芸学研究科 生物資源科学コース
生物生産環境学領域 教授 後藤 英司氏

15:15~15:55

植物工場関連事業者からのメッセージ

(株)グランパ 代表取締役 阿部 隆昭氏
(株)キーストーンテクノロジー 代表取締役社長・CEO 岡崎 聖一氏

16:05~16:30

研究機関の取組みとシース等の紹介

(独)理化学研究所植物科学研究センター 研究員 七夕 高也氏

16:30~17:15

創発ディスカッション (候補テーマ)

- ★若者が魅力を感じる農業
- ★スマートシティ/スマートコミュニティを支える植物工場
- ★今後の植物工場のあるべき姿 ~6次産業化での役割など~



17:20~18:30

情報交換会

次世代植物工場研究会2013 参加申込書

氏名 所属・役職名

企業名

事業内容

所在地〒

TEL FAX

E-Mail

■お問合せ先■

主催 (公財)横浜企業経営支援財団
経営支援部 技術支援課

TEL:045-225-3733

FAX:045-225-3738

<http://www.idec.or.jp>

★イベントカレンダーを
ご覧ください。



※ご記入いただいた個人情報、内部資料(参加者リスト)を作成する目的、財団からの各種案内を送付する目的のみに使用し、他の目的には一切使用しません